

N100LC <u>Cash management System</u>

取扱説明書

初めてお使いになる場合は、「お使いになる前の準備(8ページ)」を ご確認ください。 もくじ

<ご使用の前に>	
◆ 安全上のご注意	3 ページ
◆ 各部の名称と働き	5 ページ
◆ 各種モードの変更について	7 ページ
◆ お使いになる前の準備	8 ページ
<使い方>	
◆ 基本的な操作	11 ページ
◆ 操作を間違えたとき	14 ページ
◆ 各種レポートの発行	17 ページ
<各キーの便利な使い方>	
◆ 部門単価設定された商品を登録する	18 ページ
◆ 入金・出金操作を行う	19 ページ
◆ 値引き・割引き操作を行う	20 ページ
◆ 両替を行う(ドロアーを開く)	24 ページ
◆ 現在の日付や時刻を確認する	24 ページ
<設定の方法>	
◆ 日付及び時刻の設定	25 ページ
◆ 各部門への単価及び税属性の設定	26 ページ
◆ 消費税の設定	28 ページ
◆ 割引き率の設定	30 ページ
◆ レポート発行回数・累計純売上の消去手順	31 ページ
くこんかときけつ	
ヽこいなとさは/	32 ~
▼ パラで印ジェノン ノン こえ 茂	36 ~ _ · ·
▼ 城岸がる: こ心 うたり	37 ~ _ ~ ~
▼ ↑ 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	
 ▼ エノ⁻ 衣 ▲ 保証 B パマ フターサービス 	20 ~
▼ 床証及びアフラーリーヒス	

ご使用の前に

使い方

便利な使い方 設定の方法

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する ためのものですので、必ず守ってください。

【警告】と【注意】の意味は以下の通りです。

▲警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡もしくは重傷を負う恐れが ある内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を 発生する恐れがある内容を示しています。

<u>小</u> 警告				
電源コードや差し込みプラグについて	内部に異物や水などを入れないでください			
● 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたりしな	● 本機の開口部から内部に、金属類や燃えやす			
いでください。	いものなどの異物を差し込んだり、落としたり			
● 電源コードは、ねじったり、引っ張ったり、加熱	しないでください。また、花瓶の水やジュース			
したり、加工したり、上に重いものを乗せない	などの液体を本機の内部にこぼさないでくださ			
でください。また、電源コードが本機のドロアー	い。火災や感電の原因となることがあります。			
(引き出し)の下を通るような配線はしないでく	● 万一、異物や水などが本機内部に入った場合			
ださい。電源コードが破損して、火災や感電の	は、直ちに差し込みプラグをコンセントから抜			
原因になることがあります。	いて、使用しないでください。			
● 濡れた手で差し込みプラグに触れないでくださ				
い。感電の恐れがあります。				
本機を分解しないでください	電源・電圧について			
● 本機のトップケースを開けないでください。内	● 表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧			
部には電圧の高い部分や鋭くとがった部分が	で使用しないでください。また、タコ足配線をし			
ありますので、感電をしたり、ケガをする恐れ	ないでください。火災や感電の原因となること			
があります。	があります。			
● 本機を改造しないでください。火災や感電の原	● 付属の AC アダプター以外のアダプターは使			
因となることがあります。	用しないでください。故障の原因となります。			
お子様の手の届かないところでご使用ください				
● 本機は精密機械です。お子様の手の届かな				
いところで使用してください。誤って触れ				
るとケガの原因となる事があります。				

			1.100
本製	l品はプラグ接続機器です。		0
機器	の近傍にコンセントがあり、かつそのコンセントは	は、容易にアクセスできなければなりません。	
設置	場所について	本機の上には物を置かないでください	
•	ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定	● 本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体	5
	な場所に置かないでください。落ちたり倒れた	の入った容器、または金属物を置かないで	<
	りして、ケガの原因になることがあります。	ださい。こぼれたり、中に入った場合、火災	<u>ç</u>
•	湿気やホコリの多い場所に置かないでくださ	や感電の原因となる事があります。	
	い。火災や感電の原因となることがあります。	● 本機の上に重いものを置かないでください。	1
•	調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があ	置いた物のバランスが崩れて倒れたり、落	ξ
	たるような場所に置かないでください。火災ま	下してケガの原因となることがあります。	0.023
	たは感電の原因となることがあります。	差し込みプラグを抜くときは	
		● 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを	
		引っ張らないでください。コードが傷つき、火	
		災や感電の原因となることがあります。必す	Ľ
移動	する場合は	- <u>プラグを持って抜いてください。</u>	ſ
•	本機の移動は、必ず差し込みプラグをコンセ	消耗品交換時の注意	
	ントから抜いて行ってください。電源コードを引	● 記録紙交換等の際に、プリンターのギアに	-
	っ張ると、コードが傷つき、火災や感電の原因	髪の毛やスカーフなどが巻き込まれないよ	
	となることがあります。	う、ご注意ください。ケガの原因となることか	٢
۲¤7	アー(引き出し)の注意	_ あります。	
•	ドロアー(引き出し)が開く際、お子様の顔等に	● プリンターの印字部分やモーター部分には	t V
	当たらないよう、ご注意ください。ケガの原因と	触れないでください。ケガやヤケドの原因に	1
	なることがあります。	なる事があります。	State N
•	ドロアー(引き出し)が開いているときに、ドロ		0.04
	アーに寄りかからないでください。落ちたり、倒		
	れたりして、ケガの原因となることがあります。		

お願い(必ず守ってください)

- 1. 温度が高くなる場所や、水がかかる所には置かないでください。
- 2. 揮発性の液体でレジスターを拭かないでください。
- 3. 乾電池は銘柄の違う物を混在して使用しないでください。
- 4. 乾電池は液漏れ等破損のあるものを使用しないでください。

こんな時は

各部の名称と働き



付属品

・取扱説明書(本紙のことです。)
 ・ドロアーキー×2個(ドロアー専用の鍵です。)



ロールペーパーセットに関する注意点



ロールペーパーをセットする際は、ペーパーの向きに ご注意願います。

左図をご参照の上、セットして頂きますようお願い致します。 ロールペーパーの向きを誤ってセットすると、プリンターに 不具合が起こる可能性があります。 キーボードレイアウト



 $\mathbf{6}$

各種モードの変更について

このレジスターは、モードの切り替えを本体左側に配列されているモード選択キーにて行います。 モードを切り替える際には、各モード選択キーを20秒以上押し続ける必要がありますのでご注意ください。



注意:電源オフの状態から復帰させる際は、モード変更手順と同様にご使用になるモード選択キーを 2 秒以上押し続けてください。(「ピッ!」という音と共に、表示窓に「0」が表示されます。)

また、現在どのモードで使用中かを判断するには、表示窓の「.」の位置を確認してください。 (例)下記の状態の場合は、「登録モードで使用中」を表しています。



お使いになる前の準備

「設置手順」

本機を初めてお使いになる場合は、以下の手順に従ってセットして頂くようお願い致します。

- ① 梱包箱の中から、本体を含むすべての付属品を取り出します。
- ② 付属品がすべて揃っているか確認し、本体に貼ってある保護テープを剥がします。
- ③ 本体を設置場所(平らな場所)に置いた後、家庭用コンセントにプラグを差し込みます。 初めてコンセントにプラグを差し込むと、「設定モード」の状態で、電源が ON されます。
- ④ 設定保持用乾電池(単3型×3本:別売り <u>※国産同種3本をご使用ください</u>)をセットします。
 (乾電池は、必ずコンセントを差し込んだ後にセットしてください。)
 ★乾電池のセット方法は、下図をご参照ください。
 - 1. プリンターカバーを開けます。



2. 電池ボックスのカバーを取り外します。



3. 乾電池3本を、⊕⊖に注意してセットします。

し使用の前に

使い

方

便

利

な使い方

設定の方法

こんな時

は



 4. 手順 2. と逆の手順でカバーを取り付け 完了です。





 事前にロールペーパーの先端を下図のようにカット しておきます。(中央部を凸型に)



 ロールペーパーの先端を、用紙挿入口の奥の金属 枠上に深く差し込みながら「紙送り」キーを押します。



(画像は、プリンター背面部から見たものです)

 下図の位置よりロールペーパーの先端が出て 来ます。



 下図のようにカット刃の隙間にロールペーパーの 先端を通し、プリンターカバーを閉じて完了です。



☆ロールペーパーの挿入向きにご注意ください! 内容につきましては、5ページ下部をご参照願います。

⑥ 日付と時刻を設定します。

初めてコンセントにプラグを差し込んだ場合、モードは「設定モード」にて立ち上がり、自動的に日付の入力と 時刻の入力設定を促す仕様となっております。

表示窓には、「00-00-00」と表示されますので、西暦の下二桁を入力し、続いて月、日を入力します。

例)2010 年 8 月 21 日ならば、 10 08 21 と入力してください。

6桁の数字を入力後に、 #/両替 キーを押して、設定を確定させてください。

日付の設定が終了すると、そのまま時刻の設定に移行します。

表示窓には、「00-00」と表示されますので、現時刻を24時間制にて入力します。

例)午後2時5分ならば、1405と入力してください。

4桁の数字を入力後に、 × / 日時 + 一を押して、設定を確定させてください。

⑦ 必要に応じて、下記を設定します。

- ・ 部門単価及び税属性の設定(26ページをご参照ください。)
- ・ 消費税の設定(28ページをご参照ください。)
- ・割引率(%)の設定(30ページをご参照ください。)

ご購入時は、「内税方式:消費税1=10% 消費税2 = 8%」に設定されております。 変更の必要がない場合は、上記の設定は必要ありません。

⑧「登録」もしくは「登録レシートなし」のボタンを押し続けて、モードを切り替えてください。

⑨ これでレジスターが使用(登録作業)できる状態になります。

~ 参考 ~

消費税の計算方式について

消費税の計算方式には、下記3種の課税方式があります。

内税方式		外税方式		非課税方式	
商品価格に、消費	税が含まれ	商品価格に、消費税が含まれ		商品価格に、消	肖費税を掛けな
ている販売方式	ている販売方式		ていない販売方式		
<例>	<例>		<例>		
表示価格	1000 円	表示価格	1000 円	表示価格	1000 円
本体価格	926 円	本体価格	1000 円	本体価格	1000 円
消費税額	74 円	消費税額	80 円	消費税額	0円
合計	1000 円	合計	1080 円	合計	1000 円

本機は、ご購入時に「内税方式:消費税1=10% 消費税2=8%」に設定されております。

(円未満は、四捨五入処理されます。)

※消費税に関する設定の変更については、28ページをご参照ください。

点検及び精算レポートの印字項目の内訳について

総売上合計「G◇」=純売上合計「◇」+値引合計「-」+割引合計「-%」+訂正登録合計「△」

純売上合計「◇」=部門登録合計「1~4」-値引合計「-」-割引合計「-%」+税合計:外税のみ

現金残高=純売上合計「G◇」+入金合計「+*」—出金合計「--*」

設定の方法 こんな 時 It

こ使用の前に

使

い方

便利

な使い方

基本的な操作(1/2)

・商品登録を行う

これらの操作を行うときは、モード切り替えボタンの「登録」もしくは「登録レシートなし」を2秒以上押し続け、 表示窓の該当モードの上部分に「・」が点灯している事を確認してください。 ここでは、基本的なレジの操作について次の場合に分けて説明します。

- 1品の商品をお買い上げのとき
- 2品以上の商品をお買い上げのとき
- 同じ商品を複数お買い上げのとき
- 複数の商品を複数お買い上げのとき
- ドロアーを開けるときもしくは両替するとき

本書の例について

本書では、【税率10%の内税方式(円未満四捨五入)】の場合を例に説明しています。 ここでの印字例は【登録】モードで使用している場合の例となります。

1品の商品をお買い上げのとき

1品の商品をお買い上げのときの操作(下記<例>の条件)を説明します。

<例>

単価	数量	部門	預かり金
¥ 1,200	1	部門1	¥ 2,000

<手順>

1. 商品の単価を入力し部門キーを押します。





小計

3. 預かり金額を入力して預/現計キーを押します。(完了)

2	0	0	0	預/現計
\square	\square	\square	\square	\square

<印字例>



2品以上の商品をお買い上げのとき

複数の商品をお買い上げのときの操作方法(下記<例>の条件)を説明します。

<例>

単価	数量	部門	預かり金
¥ 200	1	部門4	
¥ 800	1	部門2	¥ 2,500
¥ 1,100	1	部門1	

<手順>

1. 商品の単価の入力及び部門キーを押します。商品の数だけ操作を繰り返します。



同じ商品を複数お買い上げのとき

同じ商品を複数お買い上げのときの操作(下記<例>の条件)を説明します。

<例>

単価	数量	部門	預かり金		
¥ 200	12	部門2	¥ 2,500		
<手順> 1. 商品の数量 1 2 2. 小計キーを 小計	量の入力及び <mark>X/日</mark> X/日時 2 [:] 押します。	時 キー、単価の入; 000	カ、部門キー押しま 部門2	す。	
3. 預かり金の入力及び預/現計キーを押します。(完了)					
2 5 0 0 預/現計 12					

<印字例>

12∙ x

200.

2400.

218.

2500

100.

=

*

 \diamond

C*

CG

*

2017.01.01

2 · · · · 2400 ·

09-02#023

し使用の前に

使い方

便

利

な使い方

設定の方法

こんな時は

基本的な操作(2/2)

複数の商品を複数お買い上げのとき

複数の商品を複数お買い上げのときの操作方法(下記<例>の条件)を説明します。

<例>

単価	数量	部門	預かり金
¥ 300	3	部門2	¥ 2,000
¥ 500	2	部門1	

<手順>

1. 商品の単価を入力し、

商品の数だけ部門キーを繰り返し押します。



別の商品の単価を入力し、
 この商品の数だけ部門キーを繰り返し押します。



2017.01.01	
2 · · · · 300 ·	*
2 · · · · 300 ·	*
2 · · · · 300 ·	*
1 • • • • 500 •	*
1 • • • • 500 •	*
1900 •	\diamond
173•	*
2000 -	C*
100.	CG
09–02#024	

<印字例>

- 4. 預かり金を入力して預/現計キーを押します。(完了)
 2 0 0 0 預/現計
- (注)リピート登録の回数が10回以上のときは、下一桁だけが表示窓に表示されます。

操作を間違えたとき(1/3)

ここでは、操作を間違えたときの操作方法について、次の場合に分けて説明します。

- 部門キーや取引キーを押す前に訂正するとき
- 部門キーを押した後に訂正するとき
- 売り上げた商品を返品するとき

金額や数量をレジスターに入力する為に11~9、0及び00の数字キーを押す事を【置数】といいます。 置数は、レジスターの表示窓に表示されているだけで、内部にはまだ記憶されていません。 また、X/日時キーを押したときの数量も記憶されていません。置数のあとに部門キーなどの 命令キーを押すとそのときの数量や金額が記憶されます。記憶に入る前の数値は C キーで、 命令キーを押し記憶された数量や金額は訂正キーで訂正することができます。

し使用

の前

1E

使い方

使

部門キーや取引キーを押す前に訂正する

部門キーや取引キーを押す前に訂正するときの操作方法(下記<例>の条件)を説明します。

ポイント:部門キーや取引キーを押す前は、全て C キーで訂正できます。

<例>

(1~④の各操作時に間違えたときの手順を説明します。



操作を間違えたとき(2/3)

部門キーを押した後に訂正する

部門キーを押した後に訂正するときの操作方法(下記<例>の条件)を説明します。 ポイント:部門キーを押した直後は、訂正キーで訂正することができます。

<例>

①~②の各操作時に間違えたときの手順を説明します。

	単価	数量	部門	預かり金
1	¥ 505	1	部門3	¥ 2,000
2	¥ 230	3	部門2	

①単価を間違えて部門キーを押してしまった。

<印字例>



操作を間違えたとき(3/3)

売り上げた商品を返品する

売り上げた商品を返品(マイナス)登録するときの操作方法(下記<例>の条件)を説明します。

<例>

以下の表の商品を返品処理します。

	単価	数量	部門
1	¥1000	1	部門 2
2	¥500	5	部門 1

①部門2、単価¥1000の商品を1個、返品(マイナス)登録する。

<手順>

1. 最初に訂正キーを押します。

訂正

2. 返品する商品の、単価の入力、部門キーを押します。

1	0	0	0	部門 2

3. 最後に預/現計キーを押します。(完了)

預/現計

②部門1、単価¥500の商品を5個、返品(マイナス)登録する。

<手順>

1. 最初に訂正キーを押します。



 返品する商品の、数量の入力、×/日時キー、単価の入力、 部門キーを押します。

5 × /日時	5	0	0		部門 1
---------	---	---	---	--	------

3. 最後に預/現計キーを押します。(完了)

預/現計

<印字例>

し使用の前に

使い方

便利

な使い方

設定の方法

こんな時

は

2017.01.01 2...-1000. △ -91. * -1000. C* 09-04#027

<印字例> 2017·01·01 5· x

1 · · · − 2500 · △

-227 · *

-2500 · C*

 $5 \cdot x$ $500 \cdot =$

各種レポートの発行

ここでは、各種レポートを発行する方法について説明します。

これらの操作を行うときは、モード切り替えボタンの「点検レポート(精算レポート)」を2秒以上押し続け、

表示窓の「点検(精算)」の上部に「・」が点灯している事を確認してください。

「点検モード」では、レポートを発行するのみ、「精算モード」ではレポートの発行を行った後に、

それまでの売上げ登録がリセットされます。必要に応じて、使い分けてください。

※レポート発行回数と累計純売上は、消去されずに加算されます。(消去手順は 31 ページをご参照ください。)



各キーの便利な使い方

部門単価設定された商品を登録する

事前に部門キーに単価を設定しておくと、部門キーを押すだけで登録が可能です。 ここでは、下記<例>の条件での操作方法を説明します。 (参照)部門キーへの単価の設定は、26ページをご参照ください。

<例>

単価	数量	部門	預かり金	\bigcap
¥800(部門キーに設定済み)	1	部門3		使
¥ 1,200	1	部門3	¥ 5,000	い 方
¥ 600	1	部門2		
¥ 500(部門キーに設定済み)	4	部門2		7

<手順>

1.単価設定済みの商品は部門キーだけを押し、設定されていない 商品は単価の入力及び部門キーを押します。



<印字例> 2017.01.01 3 · · · · 800 · * $3 \cdots 1200$ * $2 \cdot \cdot \cdot \cdot 600 \cdot$ * 4. Х 500. = 2 · · · · 2000 · * 4600. \diamond 418. * 5000 C* 400. CG 09-08#029

し使用

の前

便利な使い方

設定の方法

こんな時は

部門キーに単価が設定されていても、単価を入力してから部門キーを押すと、 設定されている単価は消える事なく、入力された単価で登録する事ができます。

18

入金、出金操作を行う

入金を行う(売上に関係のない現金をドロアーに入れる) つり銭用の小銭や貸し売り代金の受け取りなど、売上ではない現金をドロアーに入れる ときには、入金 値引キーを使います。(現金残高に登録されます。)

<例>

<印字例>

2017.01.01

09-08#030

8000 +*

つり銭用として、8,000円を補充する。

<手順>

入金する金額を入力し、入金 値引キーを押します。

8 0 0 0 入金 値引

(上記の操作を行う事により、レポートに入金回数がカウントされます。)

出金を行う(売上に関係のない現金をドロアーから出す) 集金やドロアーが一杯になったときなど、売上ではない現金(お釣りや両替など)を ドロアーから出すときには、<u>出金割引</u>キーを使います。(現金残高にマイナス登録されます。)

<例>

1万円札15枚をドロアーから出す。

<手順>

出金する金額を入力し、出金割引キーを押します。

1 5 0 0 0 0 出金 割引

(上記の操作を行う事により、レポートに出金回数がカウントされます。)

<印字例>

2017·01·01 -150000· -* 09-09#031

値引き・割引き操作を行う

それぞれの商品から値引きをする

商品を値引きするときは、入金値引キーを使います。

ここでは、それぞれの商品から値引きをする場合の操作方法(下記<例>の条件にて)を説明します。

し使用の前

12

使い

方

便利な使い

方

設定の方

法

こん

な時は

<印字例>

2017.01.01

3····1000· * -100· -

-500 · − 3400 · ◇

309· ∗ 5000· C*

CG

1600.

09-09#032

2 · x 500 · =

<例>

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金額
① ¥500	2	3	¥ 100	¥ 5000
② ¥3000	1	1	¥ 500	

<例>

1.①の商品の数量の入力、×/日時キー、単価の入力、

部門キーを押します。

2) ×/日時	5	0	0	部門 3
----------	---	---	---	------

2.値引きする金額(この場合は¥100)を入力し、

2	入金	値引	キーを押します。
1	0	0	入金 値引

3.2の単価を入力し、部門キーを押します。

3 0	0	0	部門 1.
-----	---	---	-------

4.値引きする金額(この場合は¥500)を入力し、

入金 値引キーを押します。 5 0 0 入金 値引

5. 小計キー、預かり金額の入力及び預/現計キーを押します。(完了)

小計	5	0	0	0	預/現計]
----	---	---	---	---	------	---

合計金額から値引きする

ここでは、商品の合計金額から値引きをする場合の操作方法(下記<例>の条件にて)を説明します。

<例>

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金額
① ¥1000	1	2	(合計金額より)	¥ 3000
 ¥800 	2	3	¥ 300	

<例>

1

0 0

1. ①の商品単価の入力、部門キーを押します。

部門 2.

0

<印字例>

- 2017.01.01 2 · · · · 1000 · * 2. 続けて②の商品の数量の入力、×/日時キー、単価の入力、 2• x 部門キーを押します。 800· = 2 ×/日時 8 0 0 部門 3 3....1600. * 2600 · ◇ -300 • -3. 小計キーを押します。 2300 · ◇ 小計 209 · * 3000· C* (合計金額から値引きのときは必ず小計キーを押してください) 700 · CG 09-10#033 4. 合計金額より値引きする金額(この場合は¥300)を入力し、 入金 値引キーを押します。 0 0 3 入金 値引
- 5. 再度小計キーを押し、預かり金額の入力及び預/現計キーを押します。

(完了)

小計	3	0	0	0	〔預/現計〕
----	---	---	---	---	--------

それぞれの商品金額から割引きをする

ここでは、<u>出金割引</u>キーに5%の割引率を事前に設定した場合と、割引き時に割引率を入力する場合の 操作方法(下記<例>の条件にて)を説明します。

(割引率は、~99.99%まで任意に設定する事ができます。)

(参照)割引キーへの割引率の設定は、30ページをご参照ください。

<例>

単価	数量	部門	割引率	預かり金
① ¥ 1,000	1	部門1	5%(設定済み)	¥ 5,000
② ¥ 2,500	1	部門2	7.5%	

<手順>

<印字例>

1. ①の商品単価を入力し、部門キーを押します。

1 0 0 部門1

- 2. 5%(事前設定済み)の割引をするため、出金割引キーを押します。
 - 出金 割引
- ②の商品単価を入力し、部門キーを押します。
 2 5 0 0 部門2
- 4. ②の商品の割引率(7.5%)を入力し出金割引キーを押します。

	7.	5	出金	2 割引				
5	.小計キー、預	頁かり₹	を額の	入力	及び	預∕現計キ−	ーを押します。(完了)	0
	小計	5	0	0	0	預/現計)	

- (注)小数を含む場合は、「・」キーを使用します。
 例えば7.5%を割引きする場合は"7・5"、10%を割引きする場合は
 "10"となります。
 (例)7.5%の割引を行う場合は、7・5
 出金割引と入力します。
 10%の割引を行う場合は、10
- 2017.01.01 1 · · · · 1000 · * 5.00 -% -50 -2 • • • • 2500 • * 7.50 -% -188 -3262 • \diamond 297. * 5000 . C* 1738. CG 9-11#034

設定の方法こん

し使用の前

12

使い

方

便利な使い方

な時は

合計金額から割引きする

ここでは、商品の合計から割引きする場合の操作方法(下記<例>の条件にて)を説明します。

<例>

単価	数量	部門	割引率	預かり金
¥ 1,000	1	部門1	10%	¥ 5,000
¥ 2,500	1	部門2		

<印字例>

<手順>

1.各商品の単価の入力と部門キーを押し小計キーを押します。



(例)7.5%の割引を行う場合は	7 · 5 ±	金割引 と入力します	•
10%の割引を行う場合は、	10 出金	割引と入力します。	

23

両替を行う(ドロアーを開く)

<手順>

<印字例>

#/両替 キーを押すと、ドロアーを開ける事ができます。

2017.01.01	
##	
09-13#036	

使用の前に

使い

方

便利な使い方

設定の方法

こんな時は

現在の日付や時刻を確認する

「登録」モード及び「登録レシートなし」モードで、登録を開始していない状態のときに限り、 現在の日付や時間を確認する事ができます。

<手順>

×/日時

・1 回押すと、現在の日付を表示窓に表示します。
 (年−月−日の順で、各二桁で表示されます。)
 ・2 回押すと、現在の時刻を表示窓に表示します。(24 時間制で表示されます。)

(注)日付、時刻表示から、通常表示に戻る際は、 C ボタンを押します。

日付及び時刻の設定

ここでは、日付及び時刻の設定方法について説明します。 これらの設定を行うときは、モード切り替えボタンの「設定」を2秒以上押し続け、表示窓の「設定」の 上部に「・」が点灯している事を確認してください。 乾電池の交換後は、設定日時を再確認してください。 また時刻に遅れもしくは進みが出たときは、時刻を再設定してください。

日付を設定する

初めてコンセントを接続したとき、表示窓に「00-00-00」と表示されますので、 西暦の下二桁、月、日を入力し、日付を設定してください。

<u>注意:再設定の場合は、「00-00-00」は表示されませんが、設定方法は同じです。</u>

<例>

2017年10月5日に設定する場合

<手順>

<印字例>

2017.10.05

1.設定する日付(年、月、日)を入力し、#/両替キーを押して、 設定を確定させます。



(注)年は西暦年の下2桁を入力します。(2017 → 17)
 (注)月と日は必ず2桁ずつ入力します。(1~9 → 01~09)

時刻を設定する

日付の設定が終了すると、時刻の設定に移ります。

表示窓には、「00-00」と表示されますので、現在の時刻を24時間制にて入力します。

<u>注意:再設定の場合は、「00-00」は表示されませんが、設定方法は同じです。</u>

<例>

午後2時05分に設定する場合

<手順>

1.設定する時刻(時、分)を24時間制で入力し、X/日時キーを押して、設定を確定させます。



<印字例>

14-05

各部門への単価及び税属性の設定

商品単価と税属性を部門キーに設定する

部門キーに商品単価と税属性を設定する事ができます。

これらの設定を行うときは、モード切り替えボタンの「設定」を2秒以上押し続け、表示窓の「設定」の 上部に「・」が点灯している事を確認してください。

商品単価と税属性は、下記一連の作業にて同時に設定する必要があります。

<例>:部門キーに以下の表のような単価及び税属性を設定する。

部門	単価	税属性
部門 1	¥240	非課税扱い
部門 3	¥1300	消費税1
		課税*扱い
部門 4	¥ 500	消費税2
		課税*扱い

<印字例>

$$\begin{array}{c|c} 000 & \diamondsuit \\ 1 \cdots 240 \cdot & \\ 001 & \diamondsuit \\ 3 \cdots 1300 \cdot & * \\ 002 & \diamondsuit \\ 4 \cdots 500 \cdot & *+ \end{array}$$

(注)"*"は消費税1課税である事を示します

(注)"*+"は消費税2課税である事を示します。

<手順>

1.非課税の設定コード「000」を入力し小計キーを押します。							
0	0	0	小計				

2.単価を入力し部門1キーを押します。

2	4	0	部門1	この時点で部門1への、キーへの単価設定は完了です。

こ使用の前

12

使い



完了

※各部門の単価設定は1と2の設定を繰り返す操作となります。 (注)「課税」とは内税もしくは外税設定を表します。

内税と外税の混合設定はできません。

(参照)消費税率の設定は、29ページをご参照ください。

【設定コード表】

設定する項目	設定⊐−ド	確定キー
非課税へ変更	000	小計
消費税1課税へ変更	001	小計
消費税2課税へ変更	002	小計
消費税3課税へ変更	003	小計
消費税4課税へ変更	004	小計

消費税の設定(1/2)

本機は、ご購入時「すべて内税扱い」の設定になっています。 店舗様の運営方法により、非課税扱いもしくは商品により、課税/非課税が混在する設定や すべての商品を外税扱いにする設定が必要となる場合があります。 これらの設定を行うときは、モード切り替えボタンの「設定」を2秒以上押し続け、表示窓の「設定」の 上部に「・」が点灯している事を確認してください。 ここでは、以下に示す設定方法について説明します。

- すべての商品を内税扱いにする。
- すべての商品を外税扱いにする。
- 部門毎に、課税/非課税を設定する。 (26 ページをご参照ください。)
 ⇒この設定を行う場合、同時に部門毎に「部門単価」を設定する必要があります。

(注)内税扱いと、外税扱いを混在させる設定はできません。

すべての商品を内税扱いにする

すべての商品を内税扱いとする店舗様の設定方法です。

<手順>

内税へ変更の税設定コード「31」を入力し入金 値引キーを押します。

完了

すべての商品を外税扱いにする

すべての商品を外税扱いとする店舗様の設定方法です。

<手順>

外税へ変更の税設定コード「30」を入力し入金 値引キーを押します。



完了

【設定コード表】

設定する項目	設定⊐−ド	確定キー
内税へ変更	31	入金 値引
外税へ変更	30	入金 値引

課税方式の内訳については、 10ページ「消費税の計算方式 について」をご参照ください。 こ使用

ഗ

前

12

使い

方

便利

な使い

方

設定の方法

こんな

時は

消費税の設定(2/2)

税率を変更設定する

本機は、ご購入時「すべて内税扱い(消費税1:10% 消費税2:8%)」の設定になっていますが、 任意の税率へ設定変更する事ができます。

ここでは税率の変更手順について説明します。

これらの設定を行うときは、モード切り替えボタンの「設定」を2秒以上押し続け、表示窓の「設定」の 上部に「・」が点灯している事を確認してください。

<例>

消費税1の税率を「10%」に変更する。

<手順>

1. 税番号「1」を入力し訂正キーを押します。

<印字例>



10 • %*

2. 税率を入力し預/現計キーを押します。

(1)(0)	預/現計
------------	-------------

完了

※消費税 2~4の税率を変更する時は、税番号に任意の番号を入力してください。

(注)税率は、整数%での設定のみ可能です。

(5.5% 等の小数点を含んだ税率は設定する事ができません。)

(参照)内税扱い、外税扱いの変更につきましては、28 ページをご参照ください。 (参照)部門毎の、課税、非課税の変更につきましては、26 ページをご参照ください。

割引率(%)の設定

出金 割引キーに割引率を設定する事ができます。

これらの設定を行うときは、モード切り替えボタンの「設定」を2秒以上押し続け、表示窓の「設定」の 上部に「・」が点灯している事を確認してください。

< 例>:割引率を以下の様な率に設定する。

設定キー	割引率
出金 割引キー	5%

<手順>

設定する割引率(5%)を入力し、出金割引キーを押します。



完了

(注)割引率の設定時、「・」キーは使用できません。

5%を設定する場合は「500」、7.5%の場合は「750」、10%の場合は「1000」と入力してください。



し使用の前に

使い方

精算レポート発行回数・累計純売上の消去手順

本製品は、発行される各種レポートに記載される「精算レポート発行回数(**)」及び 「累計純売上(G*)」は、累積される仕様となっております。 (各種レポートの内容に関しましては、17ページをご参照ください。)

ここでは、各種レポートの「レポート発行回数(**)」及び「累計純売上(G*)」をクリアする 方法について説明します。

これらの操作を行うときは、モード切り替えボタンの「設定」を2秒以上押し続け、表示窓の「設定」の 上部に「・」が点灯している事を確認してください。

<手順>

1. 累積データクリアコードの20 を入力し、入金値引キーを押します。 20 入金値引

 右記レシートのように印字され、 「レポート発行回数(**)」及び「累計純売上(G*)」が すべてクリアされます。 <印字例>

20 • +*

完了

消耗品のセットアップと交換

乾電池のセット、交換

初めてお使いになる場合は、必ず乾電池(単三形3本)をセットしてください。

<u>尚、乾電池は別売りとなっておりますのでお買い求めの上、セットしてください。</u>

乾電池は1年に1回の交換を目安としてください。

手順

1. プリンターカバーの後方部を持ち上げ、カバーを開けます。



2. 電池ボックスのカバーを取り外します。



3. 乾電池(単三形)3本を、⊕ ⊖ に注意して確実にセットします。



4. カバーを取り付けて完了です。



ご注意ください

乾電池を入れていない状態で AC コードをコンセントから抜くと、 日付、時刻、集計データ、設定等が消えてしまいます。 乾電池交換は、コンセントにプラグを差した状態で行ってください。 乾電池は、3 本とも同種類の国産新品を使用してください。 使用

の前に

使い方

便利な使い方

設定の方法

んな時は

ロールペーパーのセット

初めてお使いになる場合は、ロールペーパーをセットする前に、乾電池をセットしてください。(32ページ)

手順

- 1. モード切り替えボタンの「登録」を2 秒以上押し続け、表示窓の「登録」の上部に「・」が 点灯している事を確認してください。
- 2. 事前に、ロールペーパーの先端を、下図のようにカットしておきます。(中央部を凸型にカット)



ロールペーパーの先端を、用紙挿入口の奥の金属枠上に差し込みながら「紙送り」キーを押します。
 (ロールペーパーは、本体の後ろ側より差し込みます。)





4. 下図の位置からロールペーパーの先端が出てきたら、カット刃の隙間にロールペーパーの先端を通し



ロールペーパーの挿入向きにご注意ください! 内容につきましては、5ページ下部をご参照願います。

ロールペーパーの交換(レシート)

ロールペーパーが少なくなると、紙のふちに赤い線が出てきます。 この場合は、なるべく早めに新しいロールペーパーと交換してください。

手順

- モード切り替えボタンの「登録」を2秒以上押し続け、 表示窓の「登録」の上部に「・」が点灯している事 を確認してください。
- プリンターカバーの後方部を持ち上げ、 カバーを開きます。



ロール紙本体を持ち上げ、
 印字されていない部分で紙と芯を切り離します。



 4.「紙送り」キーを押し、プリンター内に 残ったロールペーパーを引き出します。
 (注)手で無理に引き出さないでください。
 故障の原因となります。



5. 再度ロールペーパーをセットする場合は、 33 ページをご参照ください。



設定の方法

し使用の前に

使い方

便利な使い方

インクロールの交換

ロールペーパーへの印字が薄くなってきたら、新しいインクロールと交換してください。

手順

1. モード切り替えボタンの「電源 On/Off」を2 秒以上押し続け、 電源 OFF の状態(表示窓に何も表示がない状態)である事を確認してください。

 プリンターカバーの後方部を持ち上げ、 カバーを開けます。



 インクロールの左側を持って上方向に持ち上げ 取り外します。



- 4. 新しいインクロールを差し込みます。
- (インクロールを右側から差し込み、「パチッ」と 音がするまでしっかり差し込んでください。)



5. プリンターカバーを閉じて完了です。



ご注意ください インクロールに、スタンプインクや他のインク等の補充は絶対に行わないでください。 プリンターの故障原因になります。必ず、新しいインクロールとの交換を行ってください。



故障かな?と思ったら

次のような場合は故障ではない事があります。 修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

			m
ドロアーが開かない	•	硬貨や紙幣が挟まっていませんか?	用
	•	ドロアーロック錠がかかっていませんか?	前
表示窓に何も表示されない	•	差し込みプラグがコンセントから外れていませんか?	12
	•	電源コンセントまで電源がきていますか?	(
表示部が点灯しても	•	登録モードに設定されていますか?	
登録できない			1.00
レシートが発行されない	•	紙詰まりを起していませんか?	使
	•	ロール紙の残量は十分ですか?	1
	•	レシートオフモードで使用していませんか?	7
日付・時刻が消えてしまった	•	乾電池が入っていないか、消耗していませんか?	
			_

便利な使い方

ドロアーが開かなくなったとき

電源が入っていない状態でドロアーを開きたいとき(購入直後)や、万一の停電や故障などでドロアーが 開かなくなったときは、下図を参照にドロアー底面のスイッチ(ドロアー開放レバー)を操作し 開く事ができます。



仕様

五 坚	N100LC				
表 示 部	9 桁セグメントタイプ液晶表示				
印 字 部 (プリンタ)	シチズン社製 PA100 印字方法 : 活字輪方式 印字速度 : 2.03 行/秒(7 桁印字時) 桁 数 : 19 桁 紙 幅 : 58.0+0、-1.0mm 寿 命 : 200000 行				
メモリー保護	単3形乾電池3本使用マンガン電池の場合記憶保持期間:約1年				
定格電圧/周波数 /消費電力·電流	100V 、 50∕60Hz 、 12.5W •0.51A				
	部門	4 種類			
	税	内税、非課税、外税 消費税率 4種			
	支払い	現金			
+616	レポート	点検/精算レポート			
校现 月ビ	設定可能な項目	日付、時間、税率(0~99%) 割引率(0~99.99%)			
		□ □ 「 □ □ ः			

エラーコード表

エラー表示	エラー内容	確認事項(次の対応をお願いします)	
E1	操作間違い	取扱説明書をご覧になり、正しい手順で操作してください。	
E2	最大売上合計を超過	最大売上合計を超えないよう登録してください。(最大8桁)	
E3	0 円登録の禁止	部門キーを押す前に、売上単価を入力してください。	
PE	プリンター異常	紙を引っ張った場合や、プリンターが故障してしまった場合	
		に表示されます。修理の際はお客様相談センターまでご	
		連絡お願いします。	

保証及びアフターサービス

保証書はよくお読みください

保証期間は、お買い上げ日から1年間となります。

保証書(次ページ)は、必ず【お買い上げ日・販売店】などの記入をお確かめの上、販売店 からお受け取りください。内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

販売日及び販売店の記載なき保証書は無効となりますのでご注意ください。

修理を依頼されるときは

■保証期間中は・・・

保証書の規定の通り、サービスセンターが修理させて頂きます。

保証書をご用意の上、お客様相談センターへご連絡ください。

■保証期間を過ぎているときは・・・

お買い上げの販売店、もしくはお客様相談センターにお問い合わせください。 修理すれば使用できる製品については、ご希望により有償で修理致します。

お客様相談センター

■製品の機能、操作などに関するご質問に、メールでお答え致します。
■修理の受付、メールによる問診を致します。また必要に応じて修理の手配を致します。

^{お客様相談窓口} clover_webshop@clovergroup.co.jp

三重県伊勢市小俣町明野 306-1 受付時間:月曜日~金曜日

10:00~12:00 13:00~15:00

(土曜・日曜・祝日・年末年始・ゴールデンウィーク・お盆などを除く)

し使用の前に

使い

方

便利な使い方

設定の方法

電子レジスター製品保証書

機種名		N100LC	シリアル No#		
保証期	間	お買い上げ年月日	•		
		年	月 日から本体1	1年	
	ご住所	Ŧ			
お客					
様	ご氏名	様			
	TEL	TEL :			
店名 版 住所 売 店	店名	₸			
	住所				
		TEL :			
]	

販売元

クローバー電子株式会社

clover_webshop@clovergroup.co.jp

三重県伊勢市小俣町明野 306-1

保証期間中

説明書に従った、正常な使用状態での故障に関しては、お買い上げ後製品保証書へ記載の保証期間中は、 無償で修理致します。本保証書を添えてお買い上げ店もしくは弊社お客様相談センターまでご連絡ください。 内外部問わずご購入の製品加工に伴って生じた不具合に対し、加工費等の補償は致しません。 また、修理につきましてはお客様から弊社に送り返して頂いての現物修理対応のみです。 出張修理や代替品対応は行っておりませんのでご了承ください。

なお、保証期間中でも次の場合は有償修理となります。

- 1) 誤用や乱用もしくは取り扱い不注意によると弊社が判断する故障。
- 2) 火災/地震/水害及び盗難などの災害による故障。
- 3) 不当な修理、解体、改造及び異常電圧での使用による故障。
- 4) 使用中に生じた傷などの外観上の変化。
- 5) 本保証書がない場合や必要事項(お買い上げ日、販売店名、捺印など)の記入がない場合。

保証期間経過後

修理により機能が回復すると思われる故障に関しては、有償修理させていただきます。

保証の対象

保証の対象は本体のみです。消耗品及び付属品は対象外とさせていただきます。 海外で使用された場合は対象外とさせていただきます。

本書は日本国内においてのみ有効です。